



滝沢市の水道水はおいしいか？

市の上水道の水源の9割以上が岩手山麓の恵みである地下水です。岩手山麓の地下水源は姥屋敷水源、岩手山水源、柳沢水源の3カ所あり、特に姥屋敷水源は自噴している水源です。(左下の写真をご覧ください。)

みなさまからのアンケートを集計した結果、約7割の方が、滝沢市の水道水がおいしいと答えています。水をおいしく感じる感覚は個人差がありますが、概ね定義づけることは難しいのですが、おいしい水の要件と滝沢市の水道水を比較した結果をご紹介します。(下表「おいしい水の要件」をご覧ください。)

地下水の水質は？

市の上水道が利用している岩手山麓の地下水は、井戸の深さが約70mから200mとなっており、岩手山に降った雨や雪が、長い時間をかけて火山堆積物によつてろ過された水です。

いつまでも安全・安心、おいしい水を利用できるように、平成22年に「水道水源保護条例」を制定し、水源の保全に取り組んでいます。

大切な水を蓄えてくれる岩手山とその周辺の森林に感謝し、これからもみなさまのご理解と



姥屋敷水源 (湧水)

水質検査はどうしているの？

ご協力をいただきながら、この豊かな環境を守っていききたいものです。

みなさまが安心して水道水を利用できるように、地下水や河川水を水道法の定めにしたがつて定期的に検査しているほか、配水系ごとに11人の方に水道水の「におい、色、濁り、消毒の効果」に異常がないかどうか、毎日、確認して頂いており、水質に異常がある場合は速やかに対応できるようにしています。

なお、水道水の検査結果や検査計画は市のホームページでご覧いただけます。



滝沢市の水道水は地下水を主要水源としており、おいしい水の要件をほとんど満たしています！

ミネラル分を適度に含み、有機物や臭気が少ない冷たい水が特徴です！



* おいしい水の要件 *

項目	指標	市の水道水	内容	備考
蒸発残留物	30~200 mg/ℓ	111mg/ℓ	味をおいしくする要素 (多いと苦みが強くなる。)	味
硬度 (Ca、Mg)	10~100 mg/ℓ	47mg/ℓ	味をおいしくする要素 (適度に含まれること。)	
遊離炭酸	3~30 mg/ℓ	1.8mg/ℓ	味をおいしくする要素 (多いと刺激が強くなる。)	
過マンガン酸カリウム消費量	3 mg/ℓ	0.6mg/ℓ	有機物が多いと渋みを感じる。	
水温	20℃以下	15.9℃	10℃~15℃がおいしく感じる。	におい
臭気強度 (TON)	3 以下	1	普通の人がおいを感じない水準	
残留塩素	0.4 mg/ℓ 以下	0.3 mg/ℓ	ほとんどの人が塩素臭を感じない水準	

* 参考文献：旧厚生省「おいしい水研究会」によるおいしい水の要件
市の水道水の数値は、H28年7月に検査した駒形配水池系（姥屋敷水源）の検査結果です。